



清泉大学・清泉大学短期大学部 次期学長 プロフィール

(就任日 2026年4月1日)

氏名 菅原 裕二 (すがわら ゆうじ)

出身地・年齢 岩手県 68歳



学歴と学位

1980年3月	上智大学 法学部法律学科卒業	法学士
1985年3月	上智大学大学院 哲学研究科哲学専攻修了	哲学修士
1990年6月	教皇庁立グレゴリアン大学 神学部卒業	神学士
1992年6月	教皇庁立グレゴリアン大学 教会法学部修士課程修了	修士
1996年2月	教皇庁立グレゴリアン大学 教会法学部研究博士課程修了	教会法博士

*教皇庁立グレゴリアン大学の所在地：ローマ

職歴

1985年4月	栄光学園中学高等学校教諭 (社会科)	(～1987年3月まで)
1996年4月	上智大学神学部専任講師	
1998年10月	教皇庁立グレゴリアン大学教会法学部 専任講師	
2003年10月	教皇庁立グレゴリアン大学教会法学部 准教授	
2007年10月	教皇庁立グレゴリアン大学教会法学部 教授	
2023年7月	教皇庁立グレゴリアン大学教会法学部 名誉教授	
2023年10月	上智大学神学部特任教授 (～現在に至る)	

教育業績

教皇庁立グレゴリアン大学で多数の授業を担当するほか、1998年以降、博士論文28人、修士論文130人を指導、上智大学では学部と大学院の授業を担当

研究分野

カトリック教会法 神学 (秘跡論)

所属学会

国際教会法学会 (Consociatio internationalis Iuris Canonici promovendo)

主要研究業績

著 書	2014年 『教会法で知るカトリック・ライフ』 ドン・ボスコ社
	2021年 『続 教会法で知るカトリック・ライフ』 ドン・ボスコ社
学術論文	2023年 「現代世界にゆるしの秘跡を生きる」 梶山義夫編『モラル』 教友社
	2024年 「奉獻生活を考える」 『神学ダイジェスト』 137
	2025年 「教皇レオ一四世の選出」 『福音宣教』 2025年8・9月号

*最近の学術論文のみ掲載、このほか英語・イタリア語で執筆した論文多数

社会貢献活動

教皇庁奉獻・使徒的生活会省顧問

カトリック教会における種々の修道会の会憲改正の同伴

栄光学園中学高等学校チャプレン

学校法人田園調布雙葉学園評議員

以上